

キックオフ・シンポジウム

データ基盤の整備による 人文学・社会科学の振興

人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築をめざして

今日、人文学・社会科学の学術研究において『データ』が重要な役割を果たしていることは言うまでもありません。

日本学術振興会は、人文学・社会科学の一層の振興を図るため、研究者がともにデータを共有しあい国内外の共同研究等を促進するデータ基盤の構築をめざし、本年度より「人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築プログラム」に取り組んでいます。

本プログラムを開始するにあたり、人文学・社会科学におけるデータ基盤の整備の学術的重要性と社会的意義を広く議論する場として、キックオフ・シンポジウムを開催することにいたしました。

人文学・社会科学研究に携わる方々の参加を広くお待ちしております。



7/1 **2018**
(SUN) 13:30~17:20

会場：一橋講堂 中会議場1~3

■ タイムテーブル：

第一部
13:30~15:35

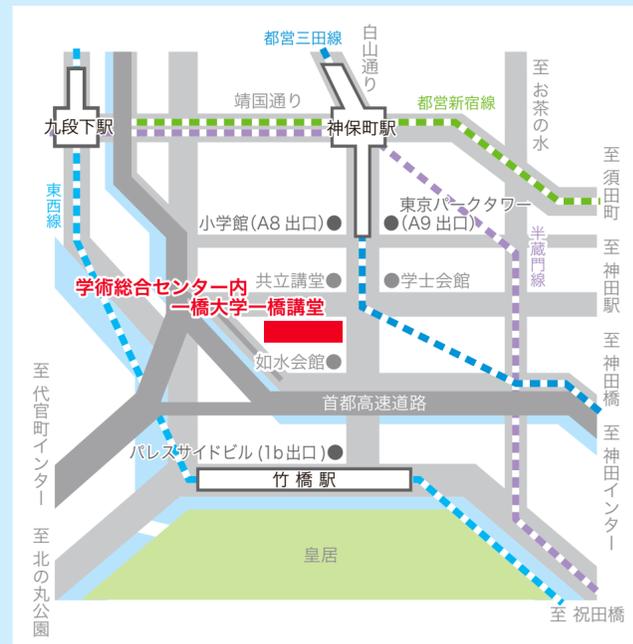
- 開会挨拶
来賓挨拶
基調講演
講演
- ① 「経済学におけるデータインフラストラクチャーの必要性」
(樋口美雄 労働政策研究・研修機構 理事長)
 - ② 「継続した国際比較調査研究の公開と必要性：アジアンバロメータ調査・世界価値観調査などを題材に」
(池田謙一 同志社大学 教授)
 - ③ 「データアーカイブと社会科学の実証研究の課題」
(石田 浩 東京大学 教授)
 - ④ 「社会科学データ・アーカイブの構築」
(小林良彰 慶應義塾大学 教授)
 - ⑤ 「教育研究分野におけるデータ基盤の必要性」
(佐藤 学 学習院大学 特任教授)
 - ⑥ 「データインフラストラクチャーに期待するもの」
(平野 浩 学習院大学 教授)

休憩

第二部
15:45~17:20

- パネル・ディスカッション
閉会挨拶
- 「日本の人文学・社会科学におけるデータ基盤の整備をめぐる現状と課題」
パネリスト：樋口美雄、池田謙一、石田浩、小林良彰、佐藤学、平野浩、前田幸男(東京大学 教授、日本学術振興会 参与)
- 司 会：盛山和夫(日本学術振興会 学術システム研究センター副所長)
家 泰弘(日本学術振興会 理事)

■ 会場案内図



- 定員：80名(要事前申込)
- 参加申込方法：6月4日(月) 10時より、以下のウェブページにて先着順で申込みを受け付けます。
URL: <https://www.jsps.go.jp/kadai/symposium/20180701-1.html>
- 主催：独立行政法人 日本学術振興会



■ 問合せ先：
日本学術振興会 研究事業部研究事業課
E-mail: h-s@jsps.go.jp
TEL: 03-3263-1106,4645